



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月5日

上場取引所 東

上場会社名 森永乳業株式会社

コード番号 2264 URL <http://www.morinagamilk.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮原 道夫

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員広報部長 (氏名) 高野 秀一

TEL 03-3798-0126

四半期報告書提出予定日 平成27年11月6日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	323,288	2.4	10,110	96.2	10,639	90.3	5,742	75.0
27年3月期第2四半期	315,762	△1.6	5,154	△46.5	5,591	△44.7	3,280	△31.7

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 4,867百万円 (29.2%) 27年3月期第2四半期 3,767百万円 (△39.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	23.24	23.17
27年3月期第2四半期	13.28	13.24

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	385,845	128,451	33.0
27年3月期	383,357	125,286	32.4

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 127,219百万円 27年3月期 124,124百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	7.00	7.00
28年3月期	—	—	—	7.00	7.00
28年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	605,000	1.7	12,700	86.6	13,500	64.0	9,000	116.1	36.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、【添付資料】2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、【添付資料】2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	248,977,218 株	27年3月期	248,977,218 株
28年3月期2Q	1,902,256 株	27年3月期	1,895,573 株
28年3月期2Q	247,076,158 株	27年3月期2Q	246,996,464 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報あるいは想定できる市場動向などを前提としており、不確実性が含まれています。実際の実績は、今後の様々な要因により、予想と異なる結果となる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
(3) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

※ 参考資料 平成28年3月期第2四半期 決算参考資料

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府・日銀の経済・金融政策の効果もあり、企業業績や雇用情勢は引き続き改善の動きがみられるなど全般に緩やかな回復傾向が続きました。しかしながら、消費マインドの持ち直しに足踏みが見られる一方で、アジア新興国を中心とした海外経済の減速がわが国の景気に与える影響等の懸念もあり依然として不透明な状況で推移しました。

食品業界におきましては、一部では高付加価値品を志向する兆候の広がりもみられましたが、原材料価格の高騰に伴う価格改定が幅広い分野で行われ、消費者の節約志向が強まる中、厳しい状況が続きました。

このような環境のもとで、当社グループは、引き続きお客さまのニーズに応えた商品の開発・改良に努めるとともに、一部商品において価格改定とその浸透に努めてまいりました。一方で、販売促進費の効率的な支出の徹底および原材料の有利調達や配合の工夫、生産・物流の合理化など、コスト削減にも取り組みました。

これらの結果、森永乳業単体の売上高は、乳飲料などが前年同期実績を下回りましたが、牛乳類や粉乳、ヨーグルト、アイスクリームなどが前年同期実績を上回ったことから、合計では前年同期比1.8%増の2,386億9千万円となりました。一方、連結子会社の売上高も前年同期実績を上回ったことから、当社グループの連結売上高は、前年同期比2.4%増の3,232億8千8百万円となりました。

連結の利益面では、営業利益は前年同期比96.2%増の101億1千万円、経常利益は前年同期比90.3%増の106億3千9百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比75.0%増の57億4千2百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産の部は、主に季節的要因により「受取手形及び売掛金」が増加したことなどから、合計では前連結会計年度末に比べ24億8千8百万円増の3,858億4千5百万円となりました。

負債の部は、主に季節的要因により「支払手形及び買掛金」、「電子記録債務」、「未払費用」などの営業債務が増加しましたが、商業ペーパーの償還により、合計では6億7千6百万円減の2,573億9千4百万円となりました。

純資産の部は、「為替換算調整勘定」が減少しましたが、「利益剰余金」が増加したため、前連結会計年度末に比べ、合計では31億6千4百万円増の1,284億5千1百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の32.4%から33.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年10月27日に発表しました通り、平成28年3月期の通期業績予想を次の通り修正しております。

第2四半期までの業績をもとに、売上高を6,050億円に、営業利益を127億円に、経常利益を135億円に、親会社株主に帰属する当期純利益を90億円に、それぞれ上方修正いたしました。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当社（提出会社）及び連結子会社において当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

企業結合に関する会計基準等の適用

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の税金等調整前四半期純利益は1百万円減少しております。また、当第2四半期連結会計期間末の資本剰余金が1百万円増加しております。

(3) 追加情報

連結納税制度の適用

当社及び一部の連結子会社は、第1四半期連結会計期間より連結納税制度を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,409	7,586
受取手形及び売掛金	52,357	58,238
商品及び製品	36,577	35,805
仕掛品	982	1,098
原材料及び貯蔵品	13,457	14,805
その他	14,498	15,122
貸倒引当金	△503	△501
流動資産合計	128,779	132,154
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	69,459	68,975
機械装置及び運搬具(純額)	57,694	57,524
土地	72,485	71,862
その他(純額)	21,306	22,215
有形固定資産合計	220,946	220,577
無形固定資産	6,829	6,625
投資その他の資産		
投資有価証券	17,136	17,035
その他	9,823	9,613
貸倒引当金	△157	△160
投資その他の資産合計	26,801	26,487
固定資産合計	254,578	253,690
資産合計	383,357	385,845

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	54,317	58,134
電子記録債務	5,063	7,105
短期借入金	5,049	4,740
1年内返済予定の長期借入金	5,056	4,912
コマーシャル・ペーパー	15,800	3,000
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
未払法人税等	186	2,918
未払費用	29,578	33,985
預り金	19,315	22,682
その他	18,595	13,100
流動負債合計	162,962	160,580
固定負債		
社債	35,000	35,000
長期借入金	36,425	38,562
退職給付に係る負債	15,541	15,661
その他	8,141	7,589
固定負債合計	95,108	96,813
負債合計	258,070	257,394
純資産の部		
株主資本		
資本金	21,704	21,704
資本剰余金	19,442	19,443
利益剰余金	76,442	80,455
自己株式	△621	△626
株主資本合計	116,967	120,976
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,936	5,815
繰延ヘッジ損益	△8	△3
為替換算調整勘定	767	△47
退職給付に係る調整累計額	461	478
その他の包括利益累計額合計	7,157	6,243
新株予約権	196	245
非支配株主持分	965	986
純資産合計	125,286	128,451
負債純資産合計	383,357	385,845

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	315,762	323,288
売上原価	222,540	225,653
売上総利益	93,221	97,634
販売費及び一般管理費	88,067	87,524
営業利益	5,154	10,110
営業外収益		
受取利息	26	27
受取配当金	363	364
受取家賃	233	218
持分法による投資利益	119	111
その他	568	605
営業外収益合計	1,310	1,327
営業外費用		
支払利息	596	500
その他	276	298
営業外費用合計	873	798
経常利益	5,591	10,639
特別利益		
固定資産売却益	968	11
投資有価証券売却益	0	241
負ののれん発生益	1	—
特別利益合計	969	253
特別損失		
固定資産処分損	539	143
公益財団法人ひかり協会負担金	870	820
減損損失	—	1,110
その他	473	8
特別損失合計	1,882	2,082
税金等調整前四半期純利益	4,678	8,810
法人税等	1,339	3,032
四半期純利益	3,338	5,778
非支配株主に帰属する四半期純利益	57	35
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,280	5,742

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
四半期純利益	3,338	5,778
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	602	△121
繰延ヘッジ損益	△40	5
為替換算調整勘定	△260	△815
退職給付に係る調整額	127	17
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	2
その他の包括利益合計	429	△910
四半期包括利益	3,767	4,867
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,709	4,828
非支配株主に係る四半期包括利益	58	38

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

平成28年3月期第2四半期決算 参考資料

(証券コード2264 東証1部)

(注)以下表記の「第2四半期」は累計期間(4月1日～9月30日)です。

(1) 連 結

① 当第2四半期の業績 (単位:百万円)

	金 額	前同差	前同比(%)
売上高	323,288	7,525	102.4
営業利益	10,110	4,956	196.2
経常利益	10,639	5,048	190.3
四半期純利益	5,742	2,461	175.0

四半期純利益は親会社株主に帰属する四半期純利益

② 通期の業績予想 (単位:百万円)

	金 額	前期比(%)
売上高	605,000	101.7
営業利益	12,700	186.6
経常利益	13,500	164.0
当期純利益	9,000	216.1

当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益

③ 設備投資および減価償却費(推移と見込み) (単位:億円)

	設備投資額	減価償却費
平成24年3月期実績	187	169
平成25年3月期実績	161	172
平成26年3月期実績	167	151
平成27年3月期実績	257	161
平成28年3月期見込み	261	168
平成28年3月期第2四半期実績	100(85)	83(78)

平成28年3月期第2四半期実績の()内は前第2四半期実績を表示

④ 研究開発費(推移) (単位:百万円)

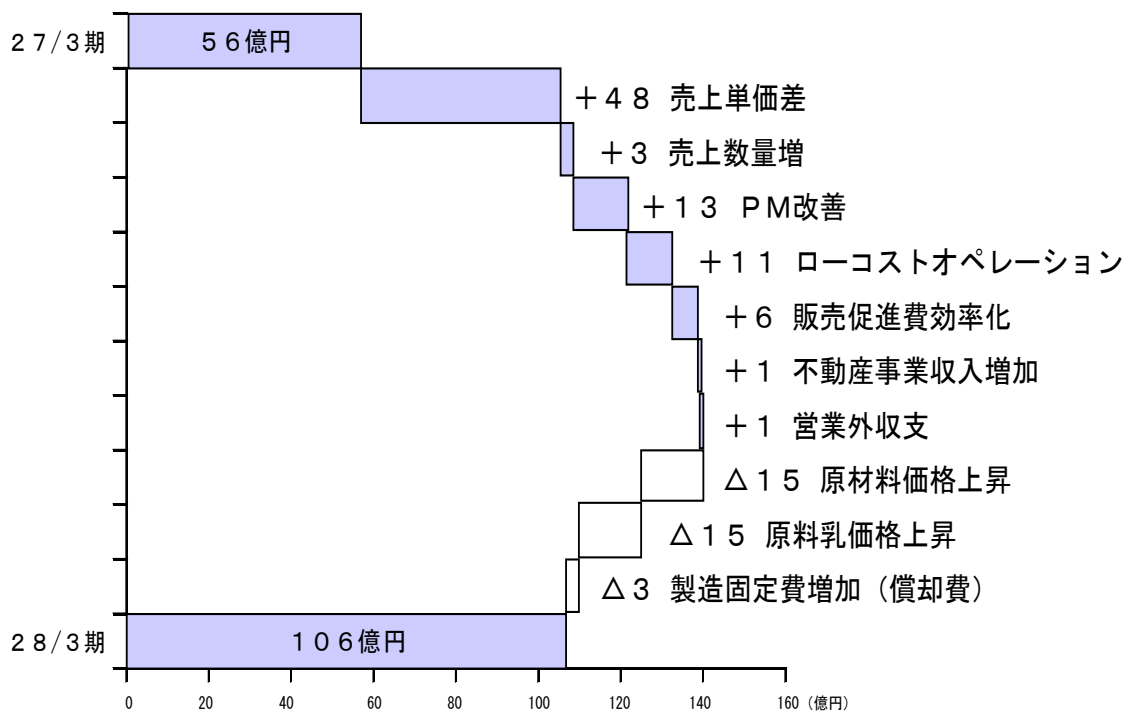
	金 額
平成24年3月期実績	4,839
平成25年3月期実績	4,915
平成26年3月期実績	4,991
平成27年3月期実績	4,958
平成28年3月期第2四半期実績	2,437(2,524)

平成28年3月期第2四半期実績の()内は前第2四半期実績を表示

⑤ 従業員数(推移) (単位:人)

	9月末	3月末
平成24年3月期実績	5,722	5,639
平成25年3月期実績	5,781	5,712
平成26年3月期実績	5,795	5,664
平成27年3月期実績	5,713	5,649
平成28年3月期実績	5,696	-

⑥ 連結経常利益の増減益要因(第2四半期比較)



(2) 個 別

① 当第2四半期の部門別売上高実績

(単位:百万円)

製品分類	金額	前同差	
		前同差	前同比 (%)
市 乳 計	108,339	857	100.8
牛乳類	39,442	1,566	104.1
乳飲料等	33,586	△ 1,564	95.5
ヨーグルト	27,862	1,058	103.9
プリン等	7,447	△ 202	97.3
乳製品計	47,771	2,620	105.8
練 乳	2,007	△ 19	99.1
粉 乳	16,460	1,469	109.8
バター	6,826	512	108.1
チーズ	22,477	657	103.0
アイスクリーム	32,526	666	102.1
その他計	50,052	154	100.3
飲 料	12,539	△ 566	95.7
その他	37,512	721	102.0
合 計	238,690	4,299	101.8

その他計のその他には、ゼリー、クリーム、流動食などが含まれる

② 部門別売上高予想

(単位:百万円)

	通 期		下 期	
	金 額	前期比(%)	金 額	前同比(%)
市 乳 計	205,050	101.0	96,711	101.3
牛乳類	75,100	102.4	35,658	100.6
乳飲料等	61,850	98.2	28,264	101.6
ヨーグルト	53,600	103.3	25,738	102.5
プリン等	14,500	98.1	7,053	99.0
乳製品計	96,750	103.4	48,979	101.2
練 乳	4,000	97.6	1,993	96.2
粉 乳	33,050	104.7	16,590	100.2
バター	13,800	103.2	6,974	98.9
チーズ	45,900	103.0	23,423	103.0
アイスクリーム	51,500	102.2	18,974	102.4
その他計	98,300	100.9	48,248	101.5
飲 料	22,400	96.9	9,861	98.4
その他	75,900	102.2	38,388	102.4
合 計	451,700	101.6	213,010	101.4

その他計のその他には、ゼリー、クリーム、流動食などが含まれる

③ 設備投資および減価償却費 (推移と見込み)

(単位:億円)

	設備投資額	減価償却費
平成24年3月期実績	141	120
平成25年3月期実績	126	123
平成26年3月期実績	101	105
平成27年3月期実績	109	110
平成28年3月期見込み	109	116
平成28年3月期第2四半期実績	58(38)	56(54)

平成28年3月期第2四半期実績の()内は前第2四半期実績を表示

④ 従業員数 (推移)

(単位:人)

	9月末	3月末
平成24年3月期実績	3,153	3,091
平成25年3月期実績	3,198	3,122
平成26年3月期実績	3,174	3,123
平成27年3月期実績	3,127	3,078
平成28年3月期実績	3,080	-

⑤ 集乳量 (推移)

(単位:千トン)

	集 乳 量		
	合 計	うち北海道	うち都府県
平成24年3月期実績	811	487	324
平成25年3月期実績	825	498	327
平成26年3月期実績	791	480	311
平成27年3月期実績	767	468	299
平成28年3月期第2四半期実績	387(384)	242(231)	145(153)

平成28年3月期第2四半期実績の()内は前第2四半期実績を表示

以上

ご注意

本資料の業績予想については、発表日現在において入手可能な情報あるいは想定できる市場動向などを前提としており、不確実性が含まれています。実際の業績は、今後の様々な要因により、予想と異なる可能性があります。また、本資料は投資勧誘を目的として作成されたものではありません。